

平成30年8月8日(水) 9:30~
岩槻川通球場

2018JABA関東選抜リーグ戦
Aブロック3回戦

VS

Honda

先制したい打線は1回に1番・新城、2回に6番・大東、3回に2番・木田がそれぞれヒットを打ちチャンスメイクするが、後が続かず序盤3回を無得点に抑えられる。

4回、4番・大野、5番・泉澤の連続ホームランで2点を先制すると、6番・道端、8番・吉田が相手のエラーで出塁し9番・木内が死球でつないで1死満塁と絶好の追加点のチャンスを作る。ここで1番・新城の犠牲フライで1点追加、さらに2番・木田の内野ゴロを相手がファンブルしてもう1点追加しこの回一挙4点を挙げる！

5回まで記録していた毎回安打が6回に途切れるが、7回以降も3番・佐藤の2塁打など毎回安打が生まれ、終わってみれば9回で2本塁打、2二塁打を含む11安打と、この試合は活発な打線が光った。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	1	1	1	2	3	0	1	1	1	11
	得点	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
Honda	安打	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	安打	1	0	0	1	2	0	0	1	2	7

先発の玉熊は初回、ヒットと四球で1死2、3塁のピンチを作るが、後続を三振と内野フライに打ち取って無失点で立ち上がる。
続く2回にも1死2塁のピンチを招くがここも三振と外野フライで無失点に抑えると、3回は三者凡退、わずかに5球で打ち取り守備からリズムを作る。

玉熊は5回無失点の好投でマウンドを降りる。6回は三宮が登板、1回を危なげなく三者凡退に打ち取った。
7回には三番手・鈴木が内野ゴロ3つで三者凡退に打ち取って相手に反撃の隙すら与えない完璧な継投を見せる。

8回には4番手として古田が登板。2塁打を打たれ1死2塁のピンチを迎えるが、続く打者の外野フライをセンター木内が好捕！飛び出した走者も刺してダブルプレーでピンチを脱する。9日に登板した大久保は味方のエラーや不運なヒットが重なり1点を失うが、最後の打者を三振に打ち取って試合終了、4-1で勝利した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打飛	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	4	新城	新宿支社	5	4	1	1			1				0.250	
2	5	木田	所沢支社	5	3	1	1				1	1		0.333	
3	7	佐藤	所沢支社	5	5	1		1						0.200	
4	3	大野	池袋支社	5	5	3	1	1	1	1				0.600	
5	9	泉澤	武蔵野支社	5	5	2	1		1	1				0.400	
6	2	道端	丸の内支社	4	4	1	1							0.250	
7	DH	大東	浦和支社	4	4	1	1							0.250	
8	6	吉田	総合法人第五部	4	4	1	1							0.250	
9	8	木内	八王子支社	4	2	0					1	1		0.000	
計				41	36	11	7	2	0	2	3	0	3	2	0.306

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	玉熊	千代田支社	○	5	20	68	4	4	3	0	0	0.00
2番手	三宮	横浜支社		1	3	8	0	1	0	0	0	0.00
3番手	鈴木	千代田支社		1	3	9	0	0	0	0	0	0.00
4番手	古田	立川支社		1	3	8	1	1	0	0	0	0.00
5番手	大久保	立川支社		1	6	17	2	1	0	1	0	0.00
計				9	35	•	7	7	3	1	0	0.00